



宮崎市立本郷小学校 6年



# 景観教室レポート

宮崎市立本郷小学校では、平成24年6月26日、7月20日に景観教室を開催しました。

この教室では、(社)宮崎県建築士会の皆さんの協力のもと、6年生(138名)が景観を学び、自分たちのまちについて知り、まちの将来を考えることができました。

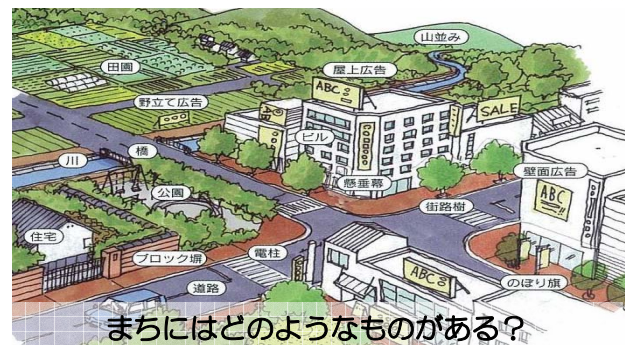
## 第1回「景観を知る」 6月26日(火) 6時間目

### ■ 景観に関する基本的な学習

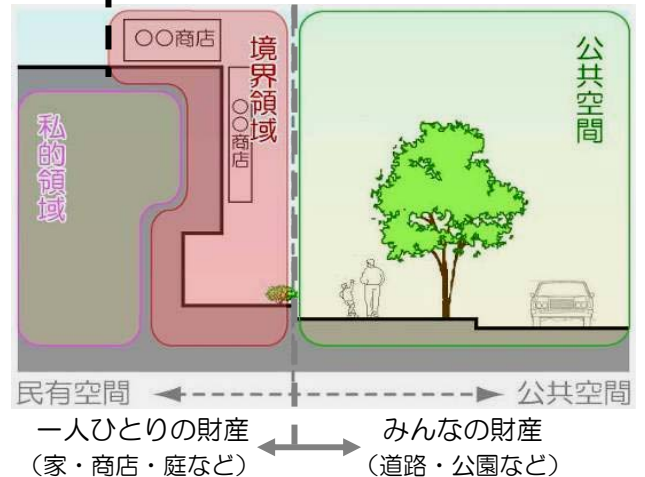
前半は、建築士会甲斐さんより、「景観とは何か?」という内容で基礎的な説明が行われました。

#### ★ 授業のポイント

- ① 景観をつくるもの：自然、建築物、看板、芸術、産業(農業・工業)、歴史…



景観では、みんなの空間 (道路から見える範囲)



### ② 景観 = まちの顔 ・ 特色

- ・ 市民の財産
- ・ 美しい景観は、みんなが力を合わせてつくる、守るもの…

#### ★ 授業の様子



授業の様子



児童の質問

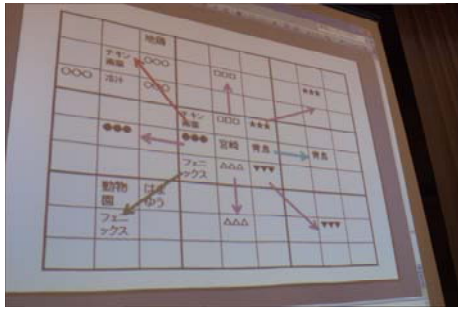


建築士会の皆さん

後半は、『本郷』をキーワードとして、格子目を描いた用紙にイメージできる言葉を児童が記入していくワークショップを行いました。

ワークショップ終了後は、できあがりの良い1つの班を選考し、発表を行いました。

(裏面につづく)



えんたいごう  
 掩体壕、まなび野、松井用水路、空港、看護大学・・・「本郷」に関する言葉がたくさん書かれています。

## 第2回「景観を考える」 7月20日(金) 3・4時間目

### ■本郷の景観を見直してみる

「本郷」の身近な景観について、守りたい景観、改善したい景観、について考えました。

#### ★守りたい景観

- ・松井用水路：松井 ごろうべえが苦勞して造ったものだから。
- ・掩体壕：戦争の歴史を伝えるものだから。
- ・宮崎空港：宮崎の空の玄関口だから。
- ・看護大学：建物がきれいだから。
- ・ワシントンアパーム：宮崎のシンボルだから。
- ・仲良し橋：橋の下の川に蛭がいるから。

#### ★改善したい景観

- ・こうもりトンネル：落書きがあつたりゴミが落ちているから。
- ・松井用水路：水が汚く、蛭が少なくなっているから。
- ・白公園：ゴミが散乱しているから。
- ・バイパスの周り：雑草が生えていてゴミが落ちているから。
- ・道路の看板：派手で見るとよい気持ちにならないから。
- ・本郷のまち：田んぼが減つてお店だけが増えているから。

#### ★景観教室の感想(一部を紹介します)

- ・「景観教室」がある前は、「景観」という意味をあまり分かっていませんでした。でもこの「景観教室」で、いろいろなことが分り、とても勉強になりました。
- ・「景観教室」で景色の見方が変わったと思います。また本郷の自然の大切さを知りました。
- ・まちの風景に合っていないものがあつたら、もう一度景観について考えていきたいです。



班ごとの発表

本郷小学校では、私が同地域のまちづくりに関係していることもあり、本郷の「景観」について一緒に勉強させていただきました。今回は、スケジュールの都合 や児童数の関係上、一緒に「まちあるき」をすることは出来ませんでした。しかし、そのような条件や限られた時間の中でも、お話やワークショップの中で、活発な本郷小児童の皆さんから、たくさんの「みんなの大切な場所」を教えていただく事が出来ました。その大切なものを、みんなで守り、また、いいものをみんなで育てていく事が、いい景観づくりになると、私は考えています。今回の児童の皆さんとのふれあいで、ほんの少しでしょうけれどその点は伝えられたかと思 います。

元気な「ほんごっ子」の皆さん、一緒に、たいへん楽しく本郷の景観について、見つめ直す事ができました。ありがとう！これから、もっともっと「みんなのまち」を好きになってください。そして、いろいろなところで本郷について話し合いましょうね。

宮崎県建築士会 甲斐 慎二